

2023年8月17日
株式会社ノバレーゼ
代表取締役社長 荻野洋基
(東証スタンダード：9160)

決算説明会質疑応答書き起こし公開のお知らせ

開催日時 : 2023年8月17日(木) 15時30分~16時30分
本件に関するお問合せ先 : 株式会社ノバレーゼ 広報室 IR担当
お問合せフォーム : <https://www.novarese.co.jp/ir/support/contact-us/>

【書き起こしに関する注意事項】

本書き起こしには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、決算説明会開催日時点の情報に基づいて作成されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません。

本書き起こしは、情報提供のみを目的として作成しております。また、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

なお、本書き起こしの内容は、個人情報等への配慮、可読性への配慮、内容の重複した質問の統括、決算及び事業に関する質問の取捨選択を行っていることから、説明会での実際の質問内容、回答内容とは一部異なる記載をしております。

質問

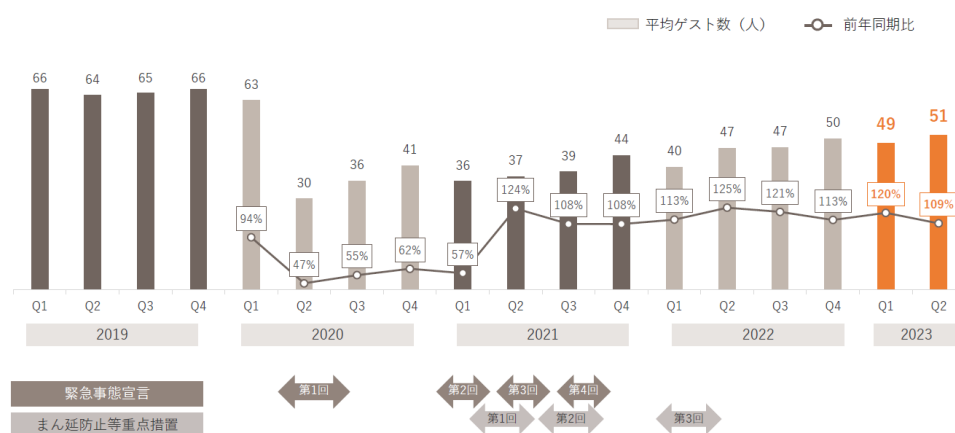
平均ゲスト数について、来期 60 名まで回復の見通しを示していただきましたが、回復が一気に進まない理由を教えてください。

(参考：決算説明資料 P13)

平均ゲスト数の推移

NOVARESE

1組当たりの平均ゲスト数はコロナ禍により減少したものの、足元は着実に回復



13

弊社ではコロナ禍で少人数向けのバンケットも新たに建設しました。少人数向けのバンケットの平均ゲスト数は 30~40 名です。他社と比べると、ゲスト数の回復が遅いと言われることもありますが、大人数向けのバンケットに関しては他社同様 50~60 名まで回復しています。その点を踏まえ、他社と変わらない状況だとご理解いただければと考えています。

質問

レストラン特化型事業についての今後の成長戦略、出店計画などの見通しはいかがでしょうか。

レストランについても、今後出店を目指していきたいと考えています。以前上場していた際は、赤字店舗もいくつかありましたが、非上場化し、不採算店舗を閉店しました。現在はすべての店舗で黒字化したため、今後国内外で出店していきたいと考えています。ただ、婚礼施設ほど多く、年間 3 店舗という基準では現時点では考えていません。立地やランニングコストなどを考慮し、勝算のある場所で年間 1 店舗程度を出店したいと考えています。

質問

コロナ前とコロナ後の顧客の行動変化（ドレス単価、料飲単価、見学する店舗数など）があれば教えてください。

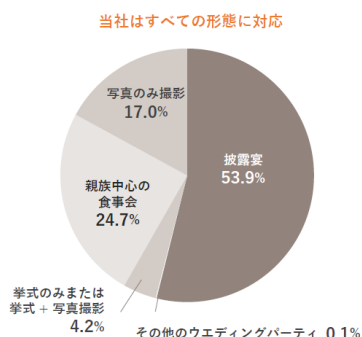
（参考：決算説明資料 P27）

市場環境 ③

NOVARESE

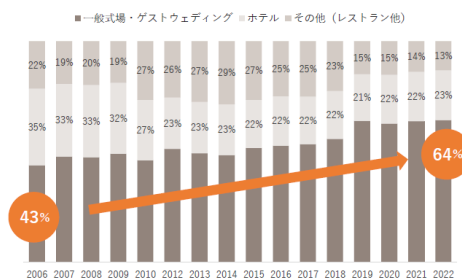
- 当社は周辺ビジネスの内製化により、結婚披露宴のみならず、結婚を機としたすべてのセレモニーに対応
- 披露宴自体も、ホテルよりも当社の基本コンセプトである貸切ゲストハウスが選好される傾向

セレモニーの実施形態（2022年）



※出典：結婚総合意識調査2022（リクルートブライダル総研調べ）

披露宴・披露パーティ会場別実施割合



※出典：ゼクシィ結婚トレンド調査2022調べ（2011年は東日本大震災のため統計はなし）

27

実数は開示していないため、トレンドについてご説明します。コロナ前からゲストハウスを希望するお客様の割合が増えていました。今回のコロナ禍をきっかけに、更にそのトレンドが強くなっていくと考えています。弊社では、完全貸切型の結婚式場を運営しているため、基本的には新郎新婦様のお知り合いの方々のみが会場内にいらっしゃるという環境で、密な状態を防げます。また、ゲストハウスは窓がたくさんあったり、お庭があったり、換気の面でも十分安心して過ごしていただけます。今回のコロナ禍で、みんなでお酒を飲む時間やお食事をする時間が確保できず、これまで以上にお客様と共有する時間を大切にしたい、よりおもてなしをしたいという新郎新婦様が増えてきました。オリジナリティを出せるゲストハウスこそ、これからもお客様のニーズにお応えできると考えています。

質問

IBJ様との連携について、9月から送客見込みとのことですが、どのくらいの組数の送客、業績貢献を見込んでいるか教えてください。

送客計画については、IBJ様と調整中です。かなり多くのお客様を優先的にご送客いただける計画です。しっかりと計画が立てられた際には、公表したいと考えています。

質問

来期の考え方について、投資をしながら増益および利益率が向上をするということの良いのでしょうか。もしくは、来期は成長に向けての先行投資期と見て良いのでしょうか。

来期については、2店舗の出店が決まっています。これから結婚式が増えていくなかで、採用や教育など、良質なサービスを提供するための準備を今期からしっかりと進めています。来期は投資をしながら、増益・利益率向上を考える時期にしていきたいと考えています。

質問

ハワイでの事業に関しては、コロナ禍の落ち着きにより、改めて強化されるという理解でよろしいでしょうか。

ハワイについては、スパとフォトウエディングの事業を行っています。挙式・披露宴のお手伝いはできていない状況ですので、ハワイを拠点に海外での出店を進めていきたいと考えています。ハワイでの事業に関しては、しっかりとこれからも強化をしていきたいと考えています。